

会議資料（４）

行財政調査特別委員会

目 次

・ 特別委員会の検討事項	・・・ 1
①補助金等の整理合理化	・・・ 3
②自生の健全化	・・・ 3
③定員管理の適正化	・・・ 6

【特別委員会設置目的】

行財政調査特別委員会は平成 21 年 10 月 23 日に設置し、①健全財政を維持するため計画的な財政規模の縮小化を図る②補助金などの整理統合、事業の見直しを含めた削減を図る③組織のスリム化を実施し、更なる定数管理の適正化を図る 3 項目を重点に調査検討を重ね、課題を提言した。

その一方で、効率化やスリム化を求めるあまり、行政施策遂行に歪が出ていないか検証する必要がある。

自治体が採用している官庁会計は現金主義・単式簿記で単年度主義であり、与えられた予算をその年度内にきちんと使ったかを議会に報告することである。

しかし、自治体の決算状況は、資産や負債の現状も正確に把握できないため、現在の資産・負債状態がきちんと把握できるように、また費用対効果が明確になるように、官庁会計に加え企業会計の手法を導入するという公会計改革が進められていることから、住民サービスを主眼に、新公会計制度について調査・研究を進める。

行財政調査特別委員会の検討事項（集中改革プラン）

H26.11.5～7

番号	重点項目	検討事項	検討課題	対応状況	調査・検討事項	所管等
1 開かれた行政システムの確立						
1-4	情報公開 と説明責任	町政情報の提供	①24年度は座談会の開催はないが、どのようにして町政情報を提供したか。 ②地区健康教室の状況（会場毎の人数・回数） ③防災教室等の開催は ④町民の声はあるか	①区長会12/5、2/15に開催。各事業実施に伴う意見交換会（防災（津波）など）の開催。H25年度は秋に6ヶ所で開催。 ・25年度は出前講座として町政情報講座を2回開催（高齢者クラブ・まちづくり団体） ・25年度、中学校統合新設にかかる意見交換会を開催。保護者：10回開催（5月～11月） ・「町長と語る会」10月～11月 6回開催。 ・「町長と語る会」建設事業基本構想について2月 3回開催。 ②H24、H25年度（健康教室）別添資料1 ③防災対策・津波対策：町全体研修会1回。沿岸部を中心とした集落研修会28集落他。泊地区：町総合防災訓練。泊地区住民240名10月実施。 ④「町民の声」H24年度受付36件。HP5件公開。	①積極的に意見交換会を開催してほしい。 ・具体的な内容、参加者の声は（アンケート等）	総務課 企画課 教育総務課 健康推進課 総務課 総務課
2 事務事業の見直し						
1-2	事務事業の整理	上下水道・簡易水道等の検討	①使用料の推移（合併後以降） ②処理原価の推移（合併後以降）	① ②、③については別添資料2のとおり	料金体系について、将来予測。適正な料金設定	建設水道課

1-3	理化	第3セクター・指定管理等の見直し	③施設の更新計画 ①業務運営の評価・検証 (実績報告等) ②利用状況	【龍鳳閣】 ① 4月は温泉調査のため休館、売上減となったが、「くつろぎ処ゆとろぎ」の誘客のため看板等の整備、各種イベントの実施、友の会会員制度を創設し、売上増に繋がった。料金体系の見直し検討中。 ②利用客は増加傾向にある。 【ゆ〜たうん】 ① 式トイレを一部洋式に整備。年末年始の営業時間の変更、割引入浴券の配布等様々な対策により売り上げ増を図った。料金体系の見直し検討中。 ②利用客数は増加傾向にある。 【潮風の丘】 ① 護柵の整備（94m）により利用客の安全確保を図った。料金体系の見直し検討中。 ②グラウンドゴルフは各種大会開催・県外営業等により利用客増加対策を実施しているが、減少傾向にある。また、スーパースライダーも利用客数が減少。 【東郷運動公園】 H22年度より指定管理を導入。民間の発想を取り入れることにより大会誘致、合宿誘致を行い利用者増加に努めた。また地元観光業と連携し宿泊利用者、弁当の斡旋等行うなど町の活性化への効果も生じている。	⇒イベント内容、更新計画は。	産業振興課
				⇒推移は。		生涯学習・人権推進課

					【湯梨浜町保健福祉センター（つわぶき荘）】 ・H24 年度に湯梨浜町保健福祉センター（つわぶき荘）譲渡について町社会福祉協議会と協議が整い、敷地測量登記等を行った。	総合福祉課
3-1	民間委託等の推進	民間活力の有効活用	①保育所等の検討状況	①公設民営で委託している長瀬保育所の民・民化について社会福祉協議会と状況確認。 今後、方向性の確認、具体的な内容についての協議を行っていく必要がある。	民間活力の有効活用の効果検証・推進検討。	子育て支援課
4-1	補助金等の整理合理化	運営費補助金制度の見直し	①町補助事業評定実施要項 ②100 万円以上の補助団体（委託料含む）	①町補助事業評定実施要綱に基づき、当初予算査定に反映、H25 年度町単独事業(100 万円以上、22 件)で、H24 年度比 2.3%減、210 万円の削減。 ② 別添資料 3 のとおり	町補助事業評定実施要綱 (H23.12.1 制定) ・事業ごとの効果・検証。(調査事業の選択) ・第三者機関へ評価を依頼。 ・決算審査で重点的に審査。	総務課ほか関係課
4-2		事業費補助金の効果検証	①補助金額の推移（合併後以降）及び効果の検証	100 万円以上の補助金の推移 別添資料 3 のとおり		同上
6-2	財政の健全化	適正な使用料・利用料・受益者負担金等の見直し	① 風の丘とまりのグラウンドゴルフのよう に使用料で 70 歳以上を無料、及び減免している施設	① 社会体育施設利用全て	⇒使用料条例による ・社会教育施設は H25.12 の条例改正で個人等は徴収（社会教育団体は減免）	生涯学習・人権推進課

	直し	②見直しを検討中の施設	② (朝風の丘とまり) 回数券等も含め利用料金体系の見直し検討中。利用者の動向を踏まえ	産業振興課
6-6	バランスシート 作成と公表	① 会計制度への進捗状況	③ (アロハホール) 使用者の利用増を図るため使用料の見直しを行う。	企画課
			①財務書類の作成支援ソフトを導入し、H24年度決算分について平成27年度第1四半期の公表に向けて作成作業中。	総務課
3組織・機構の見直し				
1-3	柔軟性・即応性を持った組織・機構の構築	給食センターの統廃合等の検討	①新中学校建設に併せ、給食センターも統合して新中学校舎併設の計画。運営形態は民間委託を含め、具体的な検討を始める。	教育総務課
1-5		公共施設のあり方検討	① 小学校の施設跡地利用でコミュニティ施設活用しているが、年々、老朽化が進み、修繕を要している。将来的なあり方を具体的に検討していく必要がある。	教育総務課
			・町保健福祉センター（つわぶき荘） H25年6月町社会福祉協議会へ無償譲渡。	総合福祉課

1.6			・(漁村センター) 直営で管理運営、地元移管を模索中。高額な維持費が障害、軽減策を検討中。H25年度は、他の公共施設との整合性から使用料等の見直し実施。 ・新公民館体制移行に伴い、H25年度は他の公共集会施設との整合性から使用料の見直し実施。 ・湯梨浜町歯科保健施設は、地域唯一の歯科保健施設であり、継続開設の環境整備に努めたい。	・放課後児童クラブの運営状況 現在6年生まで受け入れ可能。実際には3年生までの利用がほとんど。 ・指導員の資質の向上を図るため、随時研修、情報交換を行う必要(生活習慣:ルールを守りながら、安全に楽しく過ごさせる) ・指導員配置数:10~15人程度に1人配置。 《安全管理上必要な人員を配置及び加配の必要性がある場合は対応》 ・4施設5クラブ ・平日及び長期休暇 ・土曜日は1か所に集合して開設。(H25は東郷第2児童クラブにて) 《羽合第1・第2》 児童平均利用61名(内特別支援学級3名) 指導員数5名(内加配1名) 《東郷第1》 児童平均利用31名 指導員数2.5名 《東郷第2》 児童平均利用22名(内特別支援学級2名) 指導員数3.5名(内加配1名) 《泊》 児童平均利用55名(内特別支援学級5名) 指導員数4名(内加配1名)	・指導員(資格の有無・内容、人員配置) ・看護師の配置基準。 ・指導員研修等 ・指導員の内訳(性別・年齢・元職) ・新制度の内容及び課題 ・夏休み等の高校生・大学生のボランティア活用は。(ゆりはま学園の活動状況)	町民課 中央公民館 健康推進課 子育て支援課
-----	--	--	--	---	---	---

				※H27年度からの子ども子育て新制度に向け、 条例制定予定。	
4 定員管理及び給与の適正化					
1-1	定員管理 の適正化	定員管理計画 策定	① 定員管理計画の策定 状況	H23年2月に第2次計画（H23～H27）定員 適正化計画を策定⇒《定員適正化計画》 H23年4月1日 203人 H26年4月1日 194人（嘱託・臨職 132人） H27年度末 190人	総務課 ・課の統廃合（福祉関係） ・職員減によるサービス低下は。 ・臨職の人員の推移は。業務内容は。（あくまで臨時的な雇用か） ・事業ごとの人員配置は。 ・保育士の臨職（6割）対応は。 ・ワークシェアリング（フレックス）の検討は。 ・権限移譲分の仕事量及び人員配置は。

◎行財政調査特別委員会の設置目的

☆調査研究事項

- (1) 新公会計制度に関する調査及び研究
- (2) 3項目に関する検証
 - ①健全財政を維持するため計画的な財政規模の縮小化を図る
 - ②補助金などの整理統合、事業の見直しを含めた削減を図る
 - ③組織のスリム化を実施し、更なる定数管理の適正化を図る

◎湯梨浜町行政改革大綱（湯梨浜改革プラン）H17年11月策定

- (1) 湯梨浜町行政改革実施計画（集中改革プラン）H18～H22 5か年
- (2) （第2次集中改革プラン）平成25年の進捗及び評価